

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/12/21

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.97	0.13
JPY/THB	0.2437	0.0014
USD/JPY	143.57	-0.27
EUR/THB	38.28	0.02
EUR/USD	1.0942	-0.0039
USD/CNH	7.151	0.030
SGD/THB	26.24	0.02
AUD/THB	23.54	-0.02
USD/INR	83.18	0.00
USD Index	102.41	0.24

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.479	0.001
10Y (THB)	2.773	-0.043
5Y (USD)	3.844	-0.090
10Y (USD)	3.847	-0.084

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,034.5	-3.9
WTI (Oil)	74.22	0.78
Copper	8,582.5	-11.0

Stock

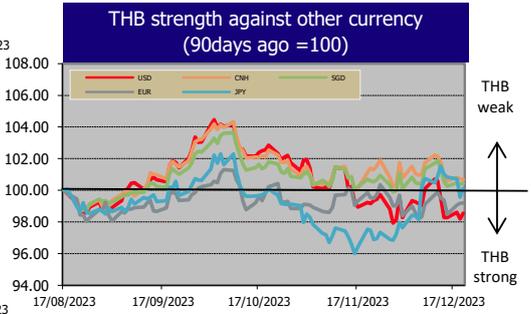
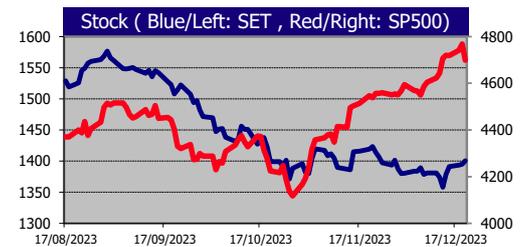
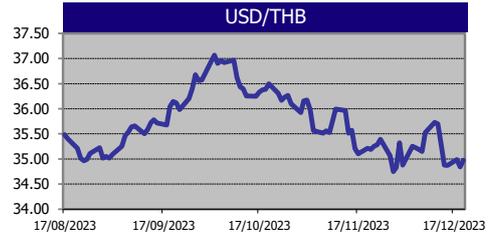
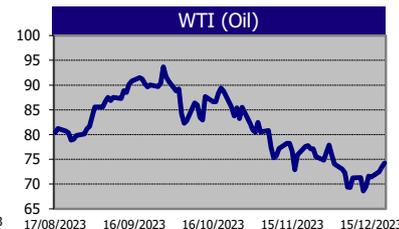
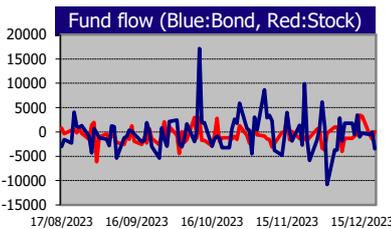
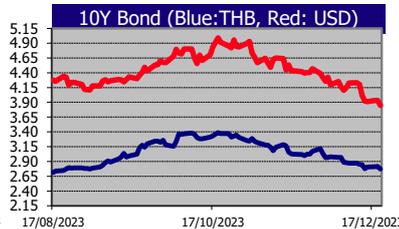
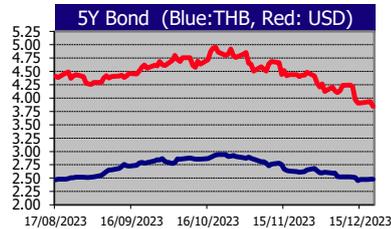
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,400.37	5.47
NIKKEI (JP)	33,675.94	456.55
DOW (US)	37,082.00	-475.92
S&P500 (US)	4,698.35	-70.02
SHCOMP (CN)	2,902.11	-30.28
DAX(GER)	16,733.05	-11.36

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	80	1607.8
Bond net flow	(3,488)	-3459.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは小幅に上昇。34パーツ台後半で取引を開始。前日海外時間の原油価格上昇を受け、多くの通貨に対しパーツは弱含む展開となり、ドルパーツは底堅く推移。海外時間に入り、米11月中古住宅販売件数、米12月消費者信頼感指数の市場予想を上回る結果や、前日に続き上昇を見せる原油価格を眺めながらドルパーツは底堅い推移が継続。ただ、35ちょうど付近での上値の重さが引き続き意識され同水準で勢いは一服し、そのまま34.97レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落。144円ちょうど付近で取引を開始すると、米金利の低下基調での推移を背景にドル売り優勢の地合いとなる中、143円台前半まで下落。下落一服後は143円半ばを挟んで上下する展開に。海外時間、米国経済指標の強い結果が確認され、一時144円手前の水準まで上昇する場面が見られたものの、ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁の「追加利上げは不要」との発言に米金利が低下。ドル円も143円台半ば付近まで下落し、そのまま143.57レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

年内主要国の中銀イベントを終え、市場では来年の各国金利見通しを探ろうとする動きが強まってきた。そのような中、昨日は英国で発表された英11月CPIが予想以上に鈍化したことを受け、ドイツの10年債利回りが2%を割り込んだことが話題となった。ドイツ10年債利回りは今年10月に3%を超えたあたりから低下の一途を辿っており、足許市場では来年ECBによる利下げを6回程度織り込むとともに、主要中銀の中ではECBが最初に利下げに転じると予想する向きも出始めている。他方、当のECBは先週14日の決定会合の中で、利下げについては「議論すらしていない」と述べており、市場の金利見通しとの差がどうもFRB以上に乖離している状況ともいえる。以前も本欄で記載したが、過去の経験則では中銀と市場の金利見通しが乖離している場合、得てして中銀の見方に収斂していく展開が多かったことから、来年はユーロが意外に底堅い動きを続ける展開も想定しておきたい。同様のことが米ドルや他の通貨でも起きる可能性は高いと考えており、日銀だけが主要国で唯一利上げを検討していることを背景に来年は円高だろうと見ていると、意外とそうならない展開にやきもきするかもしれない。(吉田)